

シュレッダをお使いの皆様へ

シュレッダをお使いの方々にご注意申し上げます。

シュレッダにスプレー式の可燃性潤滑剤、エアゾールを使わないでください。ご家庭やオフィスで手軽にパソコンの掃除、機械の潤滑剤等に使われております可燃性“エアゾール”“スプレー式の可燃性潤滑剤”の誤使用によって思わぬ事故を起こす場合がありますのでご注意ください。

シュレッダの紙投入口、カッター部、ダストボックス等にスプレー噴霧した場合、シュレッダ内部に可燃性ガスが滞留し、シュレッダのON-OFFスイッチの切り替え接点の火花、静電気の火花、内部モーター整流子の火花等に引火して、火災や爆発を引き起こす恐れがあります。

火災や爆発の危険がありますので、絶対に可燃性のスプレー式潤滑剤をシュレッダ機構部に噴霧したり、エアゾールを紙投入口から噴霧しないでください。



機械の清掃や機構部の注油が必要な場合は、取扱説明書をご覧になるか、お客様相談室にお問い合わせの上、危険のない正しいやり方で行ってください。(万一、事故が発生し、火傷を負った場合は、すぐに患部を氷水等で冷やしてから医師の手当てを出来るだけ早く受けてください。)

*** 使用厳禁のスプレー**

- ・可燃性スプレー式の潤滑剤
- ・可燃性スプレー式のエアードスタ
- ・可燃性スプレー式のオイル、グリス、シリコングリス
- ・可燃性スプレー式の洗剤
- ・可燃性スプレー式の汚れ落とし剤
- ・可燃性スプレー式の静電気除去剤
- ・可燃性スプレー式の錆止め、錆び落とし剤
- ・その他エアゾール式の可燃性スプレー全て

コール事務器 お客様相談室 **03-3695-5379**

●受付時間 (土日・祝祭日を除く) 9:00~12:00 / 13:00~17:00

シュレッダの可燃性スプレー使用禁止に関する「Q&A」

Q1	エアゾールとはどのような製品ですか？
A1	気化した液化ガスまたは圧縮ガスの圧力によって、内容物を容器の外に霧状や泡状などにして放出させる製品です。高圧ガス法に基づく「火気と高温に注意」という表示がスプレー缶に表示され、高圧ガス成分が表示されています。
Q2	エアゾールなどに封入されているガスは何ですか？
A2	主にプロパンガスかDME(ジメチルエーテル)が一般的で、どちらも可燃性ガスです。
Q3	エアゾール製品はすべて危険なのでしょうか？
A3	可燃性のエアゾール製品は、すべて事故を起こす可能性がありますので、ご使用は控えてください。
Q4	一般的なエアゾールになぜ可燃性のガスが使われているのですか？
A4	地球のオゾン層破壊防止のためフロンガスが使用禁止になり、代替フロンとして、安価なガスとして使用されて現在に至った経緯があります。
Q5	スプレー式・エアゾール式の製品以外の潤滑剤や防錆剤などは使用しても問題ありませんか？
A5	可燃性でなければ危険性はないですが、ご使用予定の潤滑剤や防錆剤の機械適性および使い方などについては、商品をお買い求めになった販売店またはメーカーにご確認ください。
Q6	シュレッダのカッターに注油あるいは清掃などに適している商品は何かありますか？
A6	メーカーにより機構が異なるため、すべてのシュレッダに共通使用できる商品はありません。取扱説明書をご覧になるか、メーカーにお問い合わせください。
Q7	知らずにスプレーをかけてしまったのですが、どうしたらいいのですか？時間がたてば空気中に飛散して、引火の危険性はなくなりますか？
A7	電源プラグを抜き、商品をお買い求めになった販売店またはメーカーにご相談ください。
Q8	スプレー式でない潤滑油は大丈夫ですか？
A8	(A5に同じ)
Q9	なぜ、可燃性スプレーをシュレッダに使用すると爆発することがあるのですか？
A9	シュレッダの内部構造は、刃物とそれを回転させるためのモーターと、モーターを動かすための配線やスイッチなどが密閉されたケースの中に入っています。 万一、可燃性スプレー(LPGもしくはDMEを含有する潤滑油スプレーやエアダスター)をシュレッダの細断物投入口や排出口に噴霧されますと、シュレッダの密閉構造の内部にこの可燃性ガスが滞留します。 可燃性ガスが滞留した状態で、シュレッダを使用されますと、モーターやスイッチの僅かな火花が発火源となり、滞留した可燃性ガスに引火し、爆発現象が起こることがあります。
Q10	なぜ、シュレッダに可燃性スプレーを使用することがあるのですか？
A10	シュレッダは文書細断を目的としていますが、一度に細断される紙の量や紙質の違いから、内部の刃物への細断くずの巻き付きなどが稀に発生し、一時的な細断能力の低下が発生することがあります。 その問題解決を目的に可燃性ガス入りの潤滑油やエアダスターを誤ってお使いになるケースが考えられますが、決してお使いにならないで下さい。 また、シュレッダを起動中に、シュレッダ付近で、殺虫剤などの可燃性スプレーのご使用は決してなさないでください。
Q11	刃物に細断くずが巻き付き、細断能力が低下した場合はどうすればいいのですか？
A11	操作スイッチの「逆転」(逆回転)と「正転または細断」(正回転)を交互に繰り返し押し、細断くずを取り除いてからご使用ください。
Q12	その他、シュレッダの動作に異常を感じたらどうすればいいのですか？
A12	取扱説明書をご覧になるか、商品をお買い求めになった販売店またはメーカーへご相談をお願いいたします。